

特報



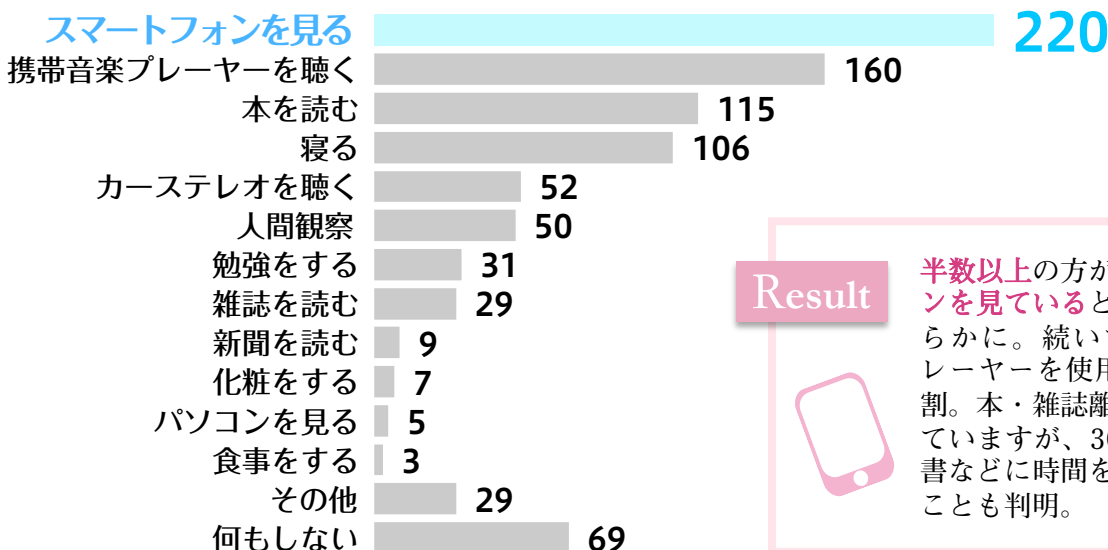
小学館 女性インサイト 研究所
Shogakukan Women's Insight Lab

通勤通学の電車内で、スマホを見ている女性の 約80%がSNSを利用！

小学館女性インサイト研究所（所長：嶋野智紀）は、この度、小学館女性誌の読者を対象に、通勤・通学時の行動調査を実施致しました。通勤・通学の手段や時間、何をしているか？ どうやって過ごしているか？ などの調査結果をレポートします。

小学館刊行の雑誌「CanCam」「AneCan」「Oggi」「Domani」「美的」の読者（メルマガ会員）422人（平均年齢36.6才・有職者90.8%）の調査結果／調査期間2014年12月28日～2015年1月13日／小学館女性インサイト研究所調べ

Q1 通勤通学時間に何をしていることが多いですか？ (複数回答可)

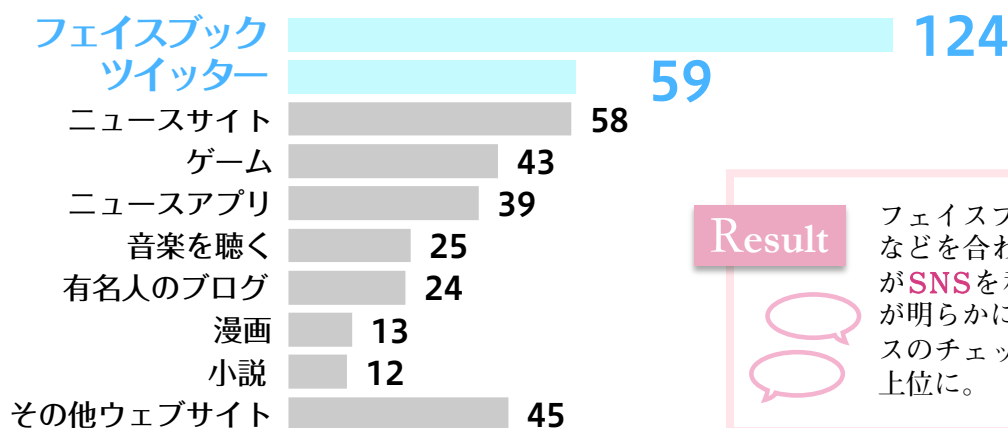


Result

半数以上の方がスマートフォンを見ているということが明らかに。続いて携帯音楽プレーヤーを使用する人が約4割。本・雑誌離れとは言われていますが、30%弱の人が読書などに時間を費やしていることも判明。



Q2 スマートフォンで何を見る人が多いですか？ (複数回答可・スマートフォンを見る220人対象)

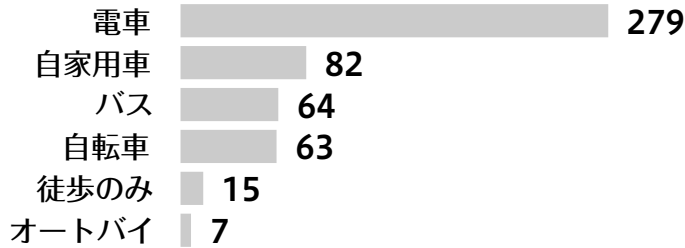


Result

フェイスブック、ツイッターなどを合わせると、80%以上がSNSを利用していることが明らかに。続いてはニュースのチェック、ゲームなどが上位に。



Q3 通勤通学の手段は(複数回答可)

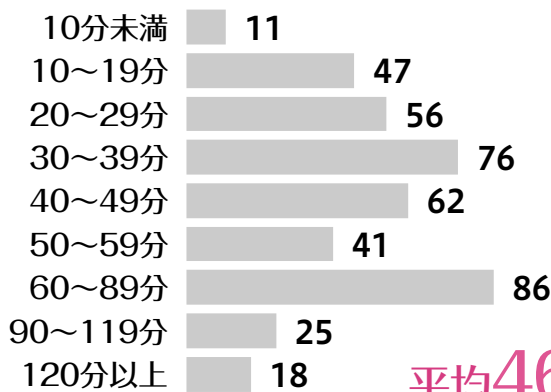


Result



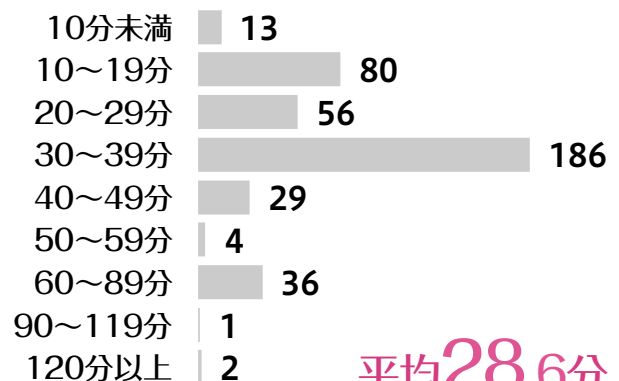
電車での通勤通学がいちばん多い結果に。約20%は自家用車を利用。ブームの影響もあってか15%は自転車で通勤しています。

Q4 通勤通学はトータル何分？



平均46.4分

Q5 通勤通学の理想の時間は？



平均28.6分

Result

平均の通勤通学時間は46.4分という現実に対し、理想的な通勤時間は28.6分。ちなみに、職場や学校選びに、通勤通学時間が影響した人は約半数。“時間”はやはりとても重要なファクターのようです。



Conclusion:

今回の調査対象(女性)の平均年齢が36.6才で、有職者は約90%。朝の通勤時間に関しては、ソーシャル系の行動にいちばん時間を費やしているとの結果に。SNSへの関心の高さがうかがえます。一日の始まりに、まずは友達の話題をチェック。その日はその話題で、さらに別の友達と盛り上がる。「フェイスブックで友達の結婚を知る」なんてことが珍しくない昨今、まずは“友達の情報収集”を優先する傾向があるようです。さらに「ニュースサイト」及び「ニュースアプリ」を合わせて、ニュースを見ている人は約40%。“友達の情報”も広義にニュースと位置づければ、朝の通勤通学時は“ニュースをチェックする”時間との見方も可能と言えます。

Next

次回2月下旬に、この調査結果の第二弾を配信予定です。ご期待ください！

■ このリリースに関するお問い合わせや取材、資料ご希望の方は下記までご連絡ください ■

小学館女性インサイト研究所 <http://www.insightlab.jp/>

担当：岩崎

TEL 03-3230-9774

FAX 03-3234-6557

E-mail pr-islab@shogakukan.co.jp